

大会名

第43回全日本バレーボール小学生福岡県大会

男子・決勝

期日： 2023年 6月 25日(日)

会場： 福岡海星女子学院育館

ファーストレフェリー： 不軌 忠輝

セカンドレフェリー： 原田 寛

スコアラ－： 大久保 慎吾

補助員： 飯原

八幡西RISE (北九州) 2  $\begin{pmatrix} 21 - 19 \\ 21 - 19 \\ - \end{pmatrix}$  須臾町 (中部)

試合時間 0 時間 41分

男子決勝は、勝ちは18年ぶりの回目の優勝とする須臾町と創部5年目にして、初優勝を狙う八幡西RISEの対戦となった。試合前の両チームは、大層に熱が入る中、須臾町①兼崎君のサーブで第1セットが始まる。序盤は両チーム②尾方君と井川君のエースの打ち合い。中盤、須臾町①近藤君のブロックが効果的に決まるが、八幡西⑩谷口君のアウト攻撃で終盤までつねに追いつき、19-19で八幡西②井川君のサーブエースから、その手2-19で八幡西が奮取した。第2セットも第1セット同様、中盤までは、一進一退の展開が続く。途中、八幡西②井川君、①長谷川君の連続ブロックで流れに来ると思われたが、須臾町①近藤君のブロック⑧谷川君のサーブエースで喰らいつく。しかし最後は、須臾町②尾方君と八幡西②井川君がブロックし、手に汗握る大熱戦に終止符を打たれ、八幡西が21-19で制し、見事、2-0のストレートで初優勝を飾った。

※ 7~10行にまとめること。

戦評者： 重松 利治

戦

評

大会名

第43回全日本バレーボール小学生福岡県大会

女子・決勝

期日： 2023年 6月 25日(日)

会場： 福岡海星女子学院育館

ファーストレフェリー： 待鳥 昌光

セカンドレフェリー： 茂田 エミ

スコアラ－： 猪俣 美穂

補助員： 大谷 ジュニア

<u>西岸田 パフィ</u>	2	$\left[ \begin{array}{r} 16 - 21 \\ 21 - 9 \\ 15 - 13 \end{array} \right]$	/	<u>立石スポーツ少年団</u>
----------------	---	--	---	------------------

試合時間 0 時間 50 分

総評： 決勝戦を戦うにふさわしい2チームであり、実力互角で自熱したフルセットの決勝戦でした。サーブ、レシーブ、トス、スパイク全2において安定していました。

第1セットは序盤互角の展開で、中盤立石が6点のブレイクで抜け出した。後半立石のエースが西岸田の3枚ブロックにつかまり始めるが、3点以上のブレイクを与えろくに奪取した。

第2セットは西岸田1番サーバーのジャンプブロッカーが有効であり、6点のブレイクで序盤から抜け出した。立石は途中から2枚スパイクシフトを取るが、西岸田が終盤にも5点のブレイクを取り、押してきた。

ファイナルセットは一進一退の攻防が続き、大きなブレイクの無い展開で13-13までもつれたが、最後は西岸田パフィが押し切り、全国大会出場を決めた。

※ 7~10行にまとめること。

戦評者： 成田 純任

# 戦

# 評

大会名

第43回全日本バレーボール小学生福岡県大会

混合・決勝

期日： 2023年 6月 25日(日)

会場： 福岡海星女子学院育館

ファーストレフェリー： 永田 遼

セカンドレフェリー： 山下 遼

スコアラール： 坂本 里佳

補助員： 須恵 町

東風 BRC      2       $\begin{pmatrix} 21 & - & 17 \\ 21 & - & 10 \\ & & - \end{pmatrix}$       香春町

試合時間      時間 35 分

混合の決勝戦は 6年ぶり2回目の優勝を目指す東風BRCと初優勝を目指す香春町の戦いになった。1セット目序盤緊張からかお互いにリズムに乗れない展開が続くが、東風⑤番のサーブポイントから得点を重ねる。中盤香春町の①番のスパイクで再び接戦になる。終盤東風④番のロングサーブから連続得点し接戦を物にした。

2セット目、勢いをそのまま続けたい東風BRCだったが、香春町①番の効果的なスパイクで序盤再び接戦にもつれ込む中盤ニミで両者ブロックポイントが出ていたが東風④番のブロックポイントで再び勢いに乗る東風。その手東風①番④番のサーブポイントで東風BRCが2回目の優勝を勝ち取った。

※ 7~10行にまとめること。

戦評者： 関田 隆二